



SPARROWS PAPER

「YA(ワイエー)」は Young Adult の略で、「若い大人」という意味のことばです。
主に13歳から18歳までのティーン世代を指します。
泉図書館では1階に中高生の皆さん向けの本を集めた「YAコーナー」を設けています。

first step ~新しい挑戦~

清々しい風が心地よい季節
セカイが動き出す予感



なりたい自分との出会い方

—世界に飛び出したボクが伝えたいこと—

岡本 啓史／著 岩波書店 Ta150

「大きくなったら何になりたい？」親や先生によく聞かれる言葉だと思えます。すぐに答えられる人もいるでしょうが、やりたいことがまだ見つからない人も大丈夫。ダンサー、料理人、教師を経験して国際協力機関で働く著者が、10代の君へアドバイス。学び方・働き方が多様化している時代です。自分の「好きなこと」「やりたいこと」を探していきましょう。

正しい目玉焼きの作り方

—きちんとした大人になるための家庭科の教科書—

森下 えみこ／イラスト 毎田 祥子 ほか／監修

河出書房新社 Tb590

受験科目ではないけれど、生活していくうえで大切な教科「家庭科」。ちょっとしたコツを知れば、同じ目玉焼きでもとろーり半熟目玉焼きが作れたり、今までクリーニングに出していた服も家で洗ってみることもできます。家庭科の基本を知り、いざ、一人暮らしになっても困らないワザを身につけてみませんか。

きみの話を聞かせてくれよ

村上 雅郁／作 カシワイ／絵 フレーベル館 Tdムラ

中二の四月。一年ぶりに同じクラスになったあの子は、まだ、私を避けている。小学校から仲の良かった六花と早緑の関係が変化したのは、中一の十月半ばの頃だった。仲直りのきっかけがつかめない六花に、同じクラスの黒野くんが言った「仲直りのチャンスが来たら、逃すなよ。」の言葉が勇気をくれる。新船中学校を舞台に、悩める生徒たちにそっと寄り添う物語。

高校生からのリーダーシップ入門

日向野 幹也／著 筑摩書房 Ta360シソ

「リーダーシップ」というと、“力のある一握りの人が持つ才能・能力”であって、自分には関係ないものと思うかもしれません。しかし、本書でいう「リーダーシップ」とは、そこに参加する全員が周りに働きかけ、結果的に成果を得るというリーダーシップです。それにより、実現のスピードが速くなり、想定した以上の結果が得られることもあるようです。本書を読んで、部活やクラス対抗戦などで実践してみたいかがでしょうか。

ぼくたちはまだ出逢っていない

八束 澄子／著 ポプラ社 Tdヤツ

美雨は、母親の再婚で岡山から京都に引っ越してきた中学二年生。家に居場所がないと感じて、放課後は、いつも京都の町をさまよい歩くのが日課になっていた。そんなある日、骨董屋の店先に飾ってある金継ぎした抹茶茶碗に目を奪われる。一方、見た目が違うせいで、同級生からいじめを受けている中学三年生の陸も傷だらけの漆の木に自分を重ねてみている。伝統技法の「金継ぎ」との出会いが、二人の世界を少しずつ変えていく。

物語、英語で読んでみない？

佐藤 和哉／著 岩波書店 Tb830

英語を上達させたいなら、「たくさん、無理せず、楽しく読むこと」だそうですよ。そこで、『最後の一葉』『まだらの紐』『ゆきおんな』の一部分を英語で読んでみませんか？これらの作品は、読者の心をつかむための魅力的な言い回しが、比較的平易な英語で表現されているそうです。解説を参考にしながら、「英語の本が読める」楽しさを感じてください。

虫と仕事がしたい！

丸山 宗利 ほか／編著 河出書房新社 Ta366

虫の仕事と言っても、採集や研究だけではありません。飼育者になったり、動画配信者になったり、虫から環境問題の解決を考えたり…と仕事は多種多様。自分の「好き」を多様に広げ、「好き」にかかわる仕事探しのヒントになってくれるはずです。

知っておきたい！和ごはんの常識

—イラストで見るマナー、文化、レシピ、ちょっといい話まで—

ロール・キエ／文 貴志 春奈／絵 名取 祥子／訳
原書房 Tc596

フランス料理研究家の著者からみた「和ごはん」の入門書。私たちの日常にある日本食の数々がやさしく細やかなイラストや文で紹介されています。これから暖かくなる季節、ゆっくり手に取って読みたくなる一冊です。

仙台市図書館の新作ライトノベル



それでも、あなたは回すのか

紙木 織々／著 新潮社 Teシキ

やっとのことでソーシャルゲーム開発会社に就職した友利晴朝。周りに気を遣いながら真面目に働く晴朝とは反対に、同じ部署に配属された同期・青塚凜子は、生意気な態度で意見をズバズバ言っていく。それは自分の絵の技術に絶対的な自信があるから。自分には何があるだろう…？「あなたにしかできないことは？」採用面接で答えるのに苦戦したあの質問がよみがえる。自分と向き合う晴朝とともにゲーム開発の裏側を知ることができるお仕事小説。



New Arrivals

YA コーナーの新作おすすめ本

真昼にも星が光ると知ったのは

梨屋 アリエ／作 ポプラ社 Tdナシ

みんなから変わり者と言われる少女、夏鈴に初めて大好きな親友ができました。初めてのお出掛けにワクワクした帰り道、白杖を持った青年と出会います。盲ろうの青年との出会いで、障害について、本当の友だちについて考えさせてくれる物語です。

ほかにも！

・世界の現在がわかるアメリカ

山入端 翔／著 旅する作家まつむら／著
宮路 秀作／監修 秀和システム Tb300

・山へ行った画家が丸太の弁当をつくって

林業の応援活動をはじめた話

牧野 伊三夫／絵と文 あかね書房 Tb650

・エリーは波にうかぶ

ジェイミー・サムナー／作 中井 はるの／訳
偕成社 Td933サ

ラノベ古事記 —日本の神様とはじまりの物語—

小野寺 優／著 KADOKAWA Tdオノ

「古事記とは、日本神話を含む歴史書で、現存する日本最古の書物である。」と聞くと、難しいことが書いてあるように感じるかもしれませんが、この本は、古事記の内容をラノベとして読めちゃいます。世界は1人の神様から始まった！日本をつくった夫婦の神様の物語など気になる内容が盛りだくさん。ぜひ、気軽な気持ちで、日本最古の書物「古事記」の世界をのぞいてみませんか。

蜘蛛ですが、なにか？ 1～16

馬場 翁／著 KADOKAWA Tdハハ

授業中、とてつもない激痛に襲われ、目が覚めるとなんと蜘蛛になっていた！しかも普通の蜘蛛じゃない、モンスターみたいな蜘蛛。ゲームのようにレベルやスキルが上がっていくし、周りは敵だらけ。そして、一緒に授業を受けていた他のクラスメートたちは…？異世界転生サバイバルストーリー。

今年も仙台市図書館YA図書委員会を開催します！募集は6月を予定しています。

毎年好評の図書館スタッフ体験など、充実の内容で計画中！

たくさんの参加をお待ちしています☆

